

能楽にみる自然

～人を超えた「いのち」の世界～

# 狂言会

大蔵流狂言



# 狐塚と梟

きつねづか

ふくろう

2019年 6月8日(土)

午後2時開演 (午後1時30分開場)

会場 大津市伝統芸能会館





大蔵流狂言

# 狂言会

お話と  
ワークショップ

茂山 逸平

# 狐塚と梟

きつねづか

ふくろう

太郎冠者… 茂山 七五三  
主人 … 網谷 正美  
次郎冠者… 茂山 宗彦  
(後見) 井口 竜也

法印… 茂山 千五郎  
弟 … 茂山 逸平  
病人… 井口 竜也  
(後見) 網谷 正美

豊作を喜ぶ主人は田を荒らされないように、太郎冠者と次郎冠者に鳴子を持たせて、田の番をいつけます。昼の内はその鳴子で鳥を追って面白がっていた二人ですが、夜になると狐塚の狐が化かしのこないかと臆病になります。ちょうどそこへ主人が夜寒をいたわって酒を持って見舞いにやってきますが…

秋らしい季節感にあふれた前半と、後半の化けを現そうとする二人と主人のドタバタぶり、狂言の魅力の二つの面を見せてくれます。二人で鳴子をふるさまが当時の生活感を漂わせます。

兄が山から帰ってきてから病気になったので、弟は山伏に祈禱を頼み、家に来てもらいます。家に着いた山伏が祈禱を始めると、兄は奇妙な鳴き声をあげます。弟に話を聞くと、兄は山で梟の巣にいたずらをしてきており、この病はきつと梟が憑いたものであろうと懸命に祈禱をするのですが…

山伏は能「葵上」の話を重々しく話して登場し、祈禱を始めますが、後半は祈禱が失敗して狼狽します。その様子の落差が大きく、笑いを誘います。

2019年 6月8日(土)

午後2時開演 (午後1時30分開場)

会場 大津市伝統芸能会館

入場料 全席指定

一般前売 大人 2,800円

中学生以下 1,500円  
(当日 各500円増)

友の会

大人 2,500円

中学生以下 1,200円

チケット発売日

一般前売 3月9日(土)午前10時～

友の会先行販売中

チケット取扱

大津市伝統芸能会館 tel 077-527-5236

堅田駅前観光案内所 tel 077-573-1000

※友の会のチケット販売は大津市伝統芸能会館のみです。

未就学児のご入場はお断り申し上げます。記載内容は変更になる場合がございます。

座席図

当館ウェブサイトにて、お席からの見え方をご覧ください。  
<http://www.dentogeinokaikan.net/>



交通アクセス

京阪電車石坂線「別所」駅より南へ約400m

JR大津駅、大津京駅からタクシーで約10分

※ご来館者様専用無料駐車場がございます(先着50台)

主催・会場・お問い合わせ

大津市伝統芸能会館 大津市園城寺町246-24

tel 077-527-5236

指定管理者 大津PAC&KLPグループ 株式会社ビーエーシーウエスト

URL <http://www.dentogeinokaikan.net/>

E-mail [info@dentogeinokaikan.net](mailto:info@dentogeinokaikan.net)